

## 利用者及び各施設の現状についてのアンケート

空知地区家族会(8月9日集計分1件)

【設問1】 コロナ禍で、利用者帰省についてお聞きします。

該当する項目の( )に○印をお願いします。

( )① この1年間以上帰省はしていない

( )② 今年の正月は帰省できた

( )③ 今年のお盆から帰省ができる

( )④ 今年のお盆も帰省はできない

(○)⑤ その他(今後の見通し等)

・地域ごとの感染状況を踏まえながら保護者とも相談し、自粛したり必要に応じて帰省したり行っている。

【設問2】 コロナ禍で、利用者との面会で何か工夫していることがありましたら、お知らせ願います。(例:リモート面会等)

・面会は、居住棟へ行かず会議室などでクリアパネルを隔てて短い時間で面会を行っている。リモート面会も家族からの希望があれば施設で行える環境は出来ている。

【設問3】 利用者及び職員のワクチン接種についてお聞きします。(7月24日現在)

該当する項目の( )に○印をお願いします。

( )① 利用者及び職員は65歳以上で接種した(1回だけでも)

( )② 利用者は65歳以上、入所施設職員は全員接種した(1回でも)

( )③ 全利用者、全職員は接種を終えている。(1回でも)

( )④ 65歳以上の利用者及び職員は、これから接種をする(1回でも)

(○)⑤ その他

・入所利用者、全職員は接種を終えている。(2回)

【設問4】 コロナ禍で、家族会として利用者及び職員に励ましの事業(活動)をした事例がありましたら、お知らせ願います。

【設問5】 各施設の感染予防対策について重点をおいていること、また、万が一に備えて特に準備をしていることがありましたら、お知らせ下さい。

・感染予防対策として、毎日の検温と体調管理・マスクの着用、手洗い消毒の徹底。万が一

の備えとして防護服やN95 マスク、手袋・マスクなど準備をしています。

【設問 6】 道家連の全施連に対するスタンスについて、ご意見を伺いたいと思います。  
道家連は、全施連に対して下記のようなスタンスを取り、この 1 年をかけて、地区家族会の意見を聞きながら役員会で話し合い、来年 5 月の道家連総会で決定する計画になっています。

<道家連の考え方>

- ・結論:道家連は、全施連から退会し、「きょうされん」及び「手をつなぐ育成会」の賛助会員となり、よりよい関係を築き上げ、全国的な要望活動も実施していくようにしたい。
- ・理由:全施連は 2023 年度より北海道の会費、現行約 19 万円から大幅な値上げを考えている。(2021 年度の社員総会では、会員の減少等で再検討課題となった)
- ・全施連の役目は、各地区からの要望をまとめ国や政府に対して要望活動をすることと考えるが、全施連は、各都道府県の要望活動は各都道府県が行えば良いとの判断である。
- ・それならば、高い会費を納入して全施連の会員である必要がないと考えている。
- ・どうしても全施連とのパイプが切れないと考える家族会は、施設単位の家族会賛助会費(現行 3,000 円)を納入し、全施連の賛助会員となることができる。